

令和4年度第1回利用者懇談会開催結果概要

- 1 日 時 令和4年12月8日(木) 13:30~15:00
- 2 会 場 埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)
- 3 出席委員 本橋委員長、石崎副委員長、青柳委員、井上委員、大野委員、高村委員、橋本委員、山木委員
事務局 新井所長、渡邊副所長、鎌田副所長、薄井事業コーディネータ、奥ノ木事業・相談担当部長、平澤事業担当課長、丸山相談担当課長、金子管理担当課長
- 4 あいさつ 埼玉県男女共同参画推進センター 新井所長
- 5 議 事
 - (1) 令和4年度事業概要について 資料に基づき新井所長が説明
 - (2) 意見交換

【質疑・意見】

委員：

団体で事業を行う時にレンタルのWi-Fiを借りてZOOMで配信を行っているが、不安定である。センターでWi-Fi設備を入れていただければと思っている。

事務局：

施設の管理について限られた予算の中での配分となるので難しい。

委員：

女性がセンターまで行くのは厳しい。何か切実なニーズがある時は行くが、そうでないとなかなか行けない。地元で情報が入手でき活動できるようになると良い。センターがユーチューブ配信するものを各自治体で見ることができないか。また、女性リーダー育成講座が素敵で成果もでてきているが、修了生に地元で頑張っているだけだと地域が動いていかない。市町村との連携はどのようになっているのか。

事務局：

当センターで常設している情報ライブラリーだが、この情報ライブラリーでは県内の公立図書館と相互貸借の制度を設けている。ウェブのポータルでセンターの本

の蔵書検索ができ、地元の図書館で希望していただくとセンターの本を借りることができる。また、地元市町村での情報入手という点では、広報誌やセミナーのチラシなどを全市町村に配架できるように送っており、市町村民の方への情報提供をお願いしている。チラシが目に残れば、さらにインターネットでも見ていただくことが可能ではないかと思っている。

女性リーダー育成講座については、「女性の声で地域を変える」というテーマにしており、学んだスキルなどを地域に持ち帰っていただき、お住まいの地域で活用していただく。地域の活動団体に入ったり、地元市町村の審議会の公募に手を挙げていただくなど、地域で活動、活躍していただくことを目指している。女性リーダー育成講座で得たものは何らかの形で地域で還元できるのではないかと思っている。

委員：

女性リーダー育成講座を受講した方と地域の行政と男女共同参画が繋げられるようなシステムをセンターが作っていただけるとありがたい。

事務局：

女性リーダー育成講座が終了してすぐに地元の市町村と繋がるのは難しいのではないかと思う。修了生に対してはフォローアップ講座を行い、また審議会の公募や講座の情報をメールで提供している。情報を得た修了生が自分のやり方で一步踏み出していただくということを目指している。

委員：

女性リーダー育成講座の修了生が行ってみようと思える場所が分かると行きやすい。悩んだら行政のシステムを教えてもらえるのでここに行ってみてはいかがでしょうか、というようなサデッションがあれば、行く人がいるのではないか。

事務局：

各市町村の男女共同参画のセクションについては、センターのホームページのリンク集で展開している。何かやりたいと思ったらまずリンク集を見てくださいというご案内はできる。

委員：

女性リーダー育成講座に関して、修了者の人数が積み上がってきていると思う。卒業生の同窓会的な緩やかなネットワークを作っていくと、同じ卒業生という共通経験がある人たち同士で緩やかに自主的に繋がっていくのではないかな。何年か活動を積み重ねていく中で、ロールモデル的な卒業生が出てくると思う。人によっては議員かもしれないし、ボランティアやNPO、あるいは何か資格を活かしてなど、それぞれ活動のフィールドはいろいろある。何年後にはこのようになっている先輩が身近な県内に住んでいる女性というのがわかると結構励みになるのではないかな。修了生が自主的に繋がっていける繋がりが無いともったいない気がする。

事務局：

女性リーダーのフォローアップ講座を毎年行っているが、巣立った方々にお声掛けをし、情報交換、意見交換や、卒業した方が現在このようなことやっているというような発表をしていただいている。実際の女性リーダー育成講座でも、修了生の中で議員になった方などを招き発表していただいている。現役の方を対象とした講座や修了生を対象としたフォローアップ講座の中で、ロールモデル的な話も行っている。また、資金の集め方の講座を行い、出席者同士の情報交換、意見交換を通じたネットワークづくりにも期待している。

委員：

女性リーダーのフォローアップ講座への参加率はどれくらいか。

事務局：

今回は17人で、3年以内の方が多い。

委員：

プラットフォームを用意していただければ、もっと皆さんがやる気になり、活動できる方も多いと思う。県や市と絡むのは難しくハードルが高い。県や市で活躍したいと思い女性リーダー育成講座に集まってきていると思うが、そこで勉強して成

果を上げ、初めの1回はプラットフォームを用意して、あとは自分たちで頑張ろうというような、やんわりとした繋がり方があると励みになると思う。

委員：

市としても、いろいろな情報をいただければ、市民の方に多角的なアプローチをしながら、行政に参加していただければと思っている。

委員：

市で審議会委員の公募をしており、女性リーダー育成講座修了生に対してセンターでも紹介していただいていると聞いたので、繋げていければと思っている。

委員：

利用者として講演会にお世話になっているが、今年6月のWEリーグの岡島さんの話や、10月の大人の性教育の講演会は非常に良かった。大人の性教育は非常に感銘を受けて感動した。すごく良かったので、誰かに教えてあげたい、見てほしいと思ったが、すでに申し込みが終わっていた。アーカイブを検討いただき、配信していただければと思ってる。

事務局：

講師の問題や内容によっては古くなってしまうなどの問題はあるが、検討させていただく。

委員：

講演会の動画配信など、もう少し配信期間が長いと大学の授業の参考資料や、オンライン授業の教材で活用させていただきやすい。大学関係者もありがたいのではないか。

事務局：

配信期間の長期化など検討させていただく。